

# KIITO: スイスのデザインから紐解く、これからのデザイン 展覧会「FormSWISS」を開催

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおり展覧会を開催いたします。



デザイン・クリエイティブセンター神戸は、スイスのデザインから紐解くこれからのデザイン領域と思考に触れることのできる展覧会「FormSWISS」を開催します。

本展は、現在進行形のスイスのビジュアルコミュニケーションデザイン（グラフィックデザイン、タイポグラフィ、モーショングラフィックスなど）と、そのデザインの思考やライフスタイルにフォーカスしたデザインの展覧会です。

本来、デザインの機能や効能、美しさは限られた人たちのものではなく、私たちの日常に寄り添い、より豊かな暮らしを導いてくれるためのものです。Formとは、そんなデザインの視点を基軸に、世界各国の多様な価値観や日本との相違点を、各国の大使館、美術館、大学を主とした教育機関や各関連企業との連携による現地でのデザインリサーチのもと、様々なメディアや展示、教育活動を通じて国内外に発信する、デザイナーの丸山新が代表を務める、ビジュアルコミュニケーションデザインスタジオ（&Form（アンドフォーム））によるグローバルデザインプラットフォームになります。

#1では、デザイン大国スイスにフォーカスを当て、スイスの小さな村や街から国境を越えて世界のデザイン界に影響を与えているデザイナーを中心に、デザイン大学、美術館など15組への貴重なインタビュー映像の上映や現在のスイスデザインを代表するトップデザイナー達の作品展示などを通じて、スイスの多様なデザインや教育、ライフスタイルや価値観などをデザインの視点から多角的に紹介していきます。

本展を通し、私たちが思い描く従来の“スイスデザイン”のイメージとは異なるスイスデザインの今、そして、デザインがわたしたちの生活にとって身近なものであることを紹介する機会となれば幸いです。

つきましては、この機会にご取材、情報掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 展覧会のポイント

### 1 KIITOの会場に総勢15組の作品を展示

世界最大のアートイベントArt Basel のアートディレクションを行うGavillet & Cie (ギャヴィエ&シ)。スイス国内のデザイナーたちの間でいま最も注目を集める新鋭Kasper-Florio (キャスパ・フロリオ)。世界中から注目される新世代の書体デザインスタジオ、Swiss Typefaces (スイス・タイプフェイス)。世界のハイファッションを代表するRick Owensのグラフィックなどで注目を集めるNotter+Vigne (ノッテル+ヴィーニュ)。NIKEのクリエイティブディレクションなども行い、これからのスイスデザインを牽引していだろう若き二人が代表を務めるStudio Feixen (スタジオ・フェイクセン)。そして次世代のアート・デザインを担う世界トップレベルの学生を育てることで世界のデザイン界や企業からも常に注視されるデザイン大学Zurich University of the Arts (チューリッヒ芸術大学) やECAL (ローザンヌ州立芸術大学) など、総勢15組が出展します。また、「FormSWISS」オリジナルグッズやスイスデザイナーたちによる商品の発売を行う予定です。



### 2 3つのトピックから、スイスのデザインを紹介

グラフィックデザイン、タイポグラフィ、写真、デジタルデザイン、モーションなどの〈ビジュアルコミュニケーション〉のほか、〈教育〉〈ライフスタイル〉の3点をトピックとし、小さな街や地方から、世界に向けて発信するクリエイティブとその影響を多角的に紐解いて紹介します。

### 3 建築家・中村竜治氏による特別な会場構成

東京展で話題となった、建築家・中村竜治氏が神戸展の会場構成を担当します。展示に合わせた特別な空間を体験いただけます。「各会場がお互いに離れていて広さや形も異なる会場に空間的な繋がりを持たせるため、ありふれた存在で形や大きさが一定であるコンクリートブロックを空間の素材に使っています。会場の床の上に展示物とコンクリートブロックが置かれ、人はブロックの上を歩きながら、池の中を覗き込むようにして展示物と出会います。普段は意識することのない「見る」という行為が意識される空間となっています。」 — 中村竜治

#### 「FormSWISS」

会期：2021年3月13日（土）～3月28日（日）

休館日：月曜日

時間：11:00～19:00

観覧料：無料

会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）ギャラリーC、プロジェクトスペース2B

主催：&Form LLC、デザイン・クリエイティブセンター神戸 後援：東京タイプディレクターズクラブ、アイデア編集部

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9時～21時 入館料無料 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日） WEB | <https://kiito.jp/>

## 企画者よりご挨拶

オンライン環境が加速し、どこでもどんな情報でもすぐに手に入る一方で、やはりリアルだけでしか手に入らないものもある。自らデザイナー、デザイン大学、美術館をリストアップし、アポをとり、地図に記しを付けてカメラ片手に電車を乗り継いでひとりで会いに行った1ヶ月の旅ではまさに改めてそのことを実感した。今だからこそ、改めてデザインの美しさや機能、デザインの思考、そして豊かに生きていくこと、をふと立ち止まって考えてみるのもいいのではないか。

FormSWISSを通じて少しでも誰かの何かのきっかけとなることを願っています。— 丸山新



## 丸山 新 (&Form 代表)

1978年生まれ。Benetton社主催によるFabrica招待生を経て、渡英。Central Saint Martins美術大学コミュニケーションデザイン科卒業。英国にてPhaidonの装本等で活躍するハンズ・ディエター・ラハイトに師事後、南スイスへ移住。市立美術館のアートディレクターとして国内外にて数々の展覧会告知物、展示デザイン、キュレーション等を手掛ける。州立大学Supsiのデザイン・コラボレーターを経て2012年帰国し、&Formを設立。多岐に渡るプロジェクトを手がける。グローバルデザインプラットフォーム「Form」主宰。[www.andform.jp](http://www.andform.jp) / [www.formtokyo.com](http://www.formtokyo.com)

## Form (フォーム)

年ごとに国を定め、現地で行うデザインリサーチをベースに世界各国と日本の多様な価値観をデザインの視点から紐解き、国内外へ双方向に発信するグローバルデザインプラットフォーム。各国の大使館、美術館、教育機関や企業との連携による現地リサーチのもと、ビジュアルコミュニケーション、プロダクト、空間、教育、テクノロジーからこれからの豊かな生き方に至るまで、様々なメディアや展示、教育活動を通じてより良い未来のあり方を共に考え、かたちづくっていきます。#2はイスラエルへと続き、通年で日本も取り上げて行きます。



「FormSWISS」展 東京会場の様子

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9時～21時 入館料無料 休館日 | 月曜 (祝日または振替休日の場合はその翌日) WEB | <https://kiito.jp/>